

**2024（令和6）年度
第30回日本マングローブ学会大会プログラム**

初日：令和6年12月7日（土）

8：30 受付開始（東京農業大学世田谷キャンパス 農大アカデミアセンター 地下1階）	
口頭発表 一般の部（発表15分間，質疑応答4分間） 会場：横井講堂	
9：30	ベンケイガニ類によるマングローブ落葉の消費と巣穴への持ち去り速度 Part.2 ○小島 京祐（東京農大・院）、檜谷 昂（東京農大）、中西 康博（東京農大）
9：50	Environmental DNA metabarcoding (eDNA) as a tool for biodiversity monitoring and resource management in Nakama River, Iriomote Island, Okinawa, Japan. ○Marizka G. Juliano (University of the Ryukyus / Universiteit Gent), Bernadeth Grace S. Pananganan (University of the Ryukyus / Kagoshima University), Saki Sugawara (University of the Ryukyus / Kagoshima University), Yukinobu Isowa (University of the Ryukyus), Tadashi Kajita (University of the Ryukyus)
10：10	Integrating UAV Remote Sensing and Vegetation Indices for Species-Specific Biomass Estimation of Kandelia and Bruguiera Mangrove Species in Tojoutsumi Sea, Japan. ○Janepher Ogam Odhiambo (Jomo Kenyatta University of Agriculture and Technology / Tokyo University of Agriculture), Sawahiko Shimada (Tokyo University of Agriculture), Ayako Sekiyama (Tokyo University of Agriculture), Hirayama Hidetake (Tokyo University of Agriculture), John Bosco Mukundi Njoroge (Jomo Kenyatta University of Agriculture and Technology)
10：30	デジタル技術で監視するマングローブの環境応答 ○宮沢良行（九州大）、渡辺信（琉球大）
10：50	マングローブ林内環境のフォトグラメトリー解析 ○渡辺 信（琉球大）、藤本 潔（南山大）、小野 賢二（森林総研）、木原 友美（京都大）、中村 航（東京大）、小田原泰志（南山大）、福寺 航大（九州大）、加藤 元康（南山大）
11：10	マングローブ生態系における土壌から海洋への炭素プール移行の重要性 ○中村 航（琵琶研 / 東京大）、渡辺 謙太（港空研）、宮島 利宏（東京大）、宮入 陽介（東京大）、横山 祐典（東京大）、山口 保彦（琵琶研）、桑江 朝比呂（港空研）、佐々木 淳（東京大）
11：30	各種マングローブの乾燥葉水抽出液の機能性に関する研究～化粧品原料としての可能性 ○本間 知夫（前橋工科大）、對比地 華（前橋工科大・院）、檜谷 昂（東京農大）、馬場 繁幸（ISME）、中西 康博（東京農大）
11：50	昼食 役員会（12：20～） 会場：農大アカデミアセンター 地下1階 会議室

公開シンポジウム 『包括的な高精度データセットを構築することで開くマングローブ生態系研究の展開可能性』	
14 : 00	主旨説明 宮城 豊彦 (ISME /地域情報カスタマイズ エット)
14 : 05	講演 I 国際マングローブ生態系協会のマングローブの保全・植林活動と、その活動を通じた高精度データを収集するための場の提供 ○馬場 繁幸・大城 のぞみ・毛塚 みお・金城 あけみ・与那原 章・馬場 花梨・貝沼 真美 (ISME)
14 : 20	講演 II インドネシア国バリ島ベノア湾におけるマングローブ植林地の発達過程 (予報) ○宮城 豊彦 (ISME /地域情報カスタマイズ エット)、馬場 繁幸 (ISME)、鈴木 高二朗 (空港・港湾研)、山縣 史朗 (空港・港湾研)、柳沢 英明 (東北学院大学)、Djiti Mardiatono (Univ. Gadjah Mada, Indonesia)、Aulia Syifa Ardiati (Univ. Gadjah Mada, Indonesia) , Mohammad Basyuni (Universitas Sumatera Utara, Indonesia)、Fajar Yuliano (PRTH BRIN)、Ketut Gede Santi Budi (MIC, Bali Indonesia)
14 : 35	講演 III マレーシア国サバ州サンダカン自然林保護区におけるマングローブ生態系の発達過程 ○宮城 豊彦 (ISME /地域情報カスタマイズ エット)、馬場 繁幸 (ISME)、柳沢 英明 (東北学院大)、山本 敦也 (中日本航空)、和田のどか (中日本航空)、檜谷 昂 (東京農大)、貝沼真美 (沖縄科技大学院大) Joseph Tangah・Douni Seligi・Jamiss Arbin・Fabian Koret・Charlesvyne Francis・Marrynah Matami・Viviannye Paul (Sabah Forestry Dept. Mangrove Task Force Team)、 Rolando Robert (FRC, Sabah)
14 : 50	講演IV LiDAR 測量によるマングローブ林の微地形・樹木分布比較と潮汐動態の数値シミュレーション ○笠井 克己 (東京大)、後藤 和久 (東京大)、柳澤 英明 (東北学院大)
15 : 05	講演 V LiDAR-SLAM による 3 次元点群データを用いたマングローブ単木情報の推定手法の検討 ○山本 敦也 (中日本航空)、宮城 豊彦 (ISME /地域情報カスタマイズ エット)、馬場 繁幸 (ISME)、柳澤 英明 (東北学院大学)、和田 のどか (中日本航空)、宇野女 草太 (中日本航空)、古川 恵太 (海辺研)、成瀬 貫 (琉球大)、檜谷 昂 (東京農大)
15 : 20	講演 VI 3D スキャナによるマングローブ支柱根のアロメトリー式とその地域特性 柳澤 英明 (東北学院大)、宮城 豊彦 (ISME) 、馬場 繁幸 (ISME)、檜谷 昂 (東京農大)

15 : 35	講演 VII 急激な海水準上昇の初期相におけるマングローブ生態系へのインパクト ○宮城 豊彦 (ISME/地域情報カスマイズユニット)、馬場 繁幸 (ISME)、井上 智美 (国立環境研)、 山本敦也 (中日本航空)、和田のどか (中日本航空)、柳沢 英明 (東北学院大)、檜谷 昂 (東京農大)、 Adiilah Aungraheeta ・ Asmed Banharally (Reef Conservation, Mauritius)
15 : 50	質疑応答・総合討論
16 : 15	公開シンポジウム 終了
休憩 (15 分)	
16 : 30	総会 (会場：横井講堂)
17 : 30 ~19:30	懇親会 (会場：国際センター 1F カフェテリアスペース)

2日目：令和6年12月8日（日）

9：30 受付開始（東京農業大学世田谷キャンパス 農大アカデミアセンター 地下1階）	
口頭発表 一般の部（発表15分間，質疑応答4分間） 会場：横井講堂	
10：00	衛星画像と空中写真を用いた南西諸島におけるマングローブ林の立地動態の把握 ○高橋 昂希（南山大・学生）、藤本 潔（南山大）、小田原 泰志（南山大・院）
10：20	西表島における USLE 式を用いた集水域からの土砂流出量の推定とマングローブ林の立地変動 ○小田原 泰志（南山大・院）、藤本 潔（南山大）
10：40	ベトナム南部カンザー地区のマングローブ再造林地と放棄塩田植林地における樹種別動態と立地環境 ○加藤 天晴（南山大・学生）、藤本 潔（南山大、南遊の会）、石原 修一（駒場東邦中高、南遊の会）、横山一郎（関東学院大学、南遊の会）、Phan Van Trung・Huynh Duc Hoan (Can Gio Mangrove Protection Forest Management Board)
11：00	熱帯の乾燥地ジブチに生育する <i>Rhizophora mucronata</i> から観察された成長輪は年輪か？ ○檜谷 昂（東京農大）、亀田 望（東京農大・院）、Ibrahim Souleiman Abdallah（University of Djibouti）、Sadat Saleh Said（Energy and Environment Research Center, University of Djibouti）桃井 尊央・島田沢彦・中西 康博（東京農大）
11：20	ジブチ原産 <i>Rhizophora mucronata</i> の材セルロース $\delta^{18}\text{O}$ ○亀田 望（東京農大・院）、檜谷 昂（東京農大）、Ibrahim Souleiman Abdallah（University of Djibouti）、Sadat Saleh Said（Energy and Environment Research Center, University of Djibouti）桃井 尊央・島田沢彦・中西 康博（東京農大）
11：40	農大マングローブ研究会の活動について ○加藤 直樹・坂本 優希（マングローブ研究会 /東京農大・学生）、檜谷 昂（東京農大）
12：00	口頭発表 一般の部 終了